



うきは市企業版ふるさと納税プロジェクト



うきは市
ふるさと大使
タモリさん

福岡市

うきは市

フルーツ王国うきはを九州有数の観光地にする観光振興プロジェクト

うきは市は2005年に誕生した約3万人のまち

- 年間観光客240万人（令和元年）
- 1年中フルーツが採れ、フルーツ案内課がある
- 市内スイーツ店舗数、日本一のまち(1万人当り4.7店舗)
- 全国の市で唯一の上水道がない名水のまち
- 九州・山口じゃらん 道の駅人気ランキング6年連続1位

浮羽稲荷神社



吉井の白壁のまちなみ



うきはの目標 Dream

軽井沢や湯布院のように、「うきは」と

言えば場所がわかり一般にも名前が広く浸透するように地域をブランド化する！

「観光プロジェクトによる効果」

この地でしか味わえないツーリズム体験を与えたい。
そのための受け皿づくりを整えます。

観光でにぎわうことのメリット

【観光客】

- ・自然の中でゆっくりとリフレッシュ、ストレス解消
- ・豊かな食を通じて笑顔になれる
- ・フルーツや特産物の一大供給地で安価に購買

【地域・行政】

- ・筑後川温泉などの観光地再興・復興
- ・地域経済への波及効果
- ・湯布院に並ぶうきはブランドの展開・浸透
- ・地域愛やシビックプライドの情勢
- ・市民活動と人材交流の好循環



「寄付金の使途」

別紙「うきは市観光振興計画」に定める19の施策を実行するために寄附を活用させていただきます。

「寄附企業のメリット」

【企業】

- ・うきは市をフィールドにした観光の取組の可能性
- ・観光地うきは市との連携
- ・法人税関係での寄附控除
- ・企業貢献
- ・社員の福利厚生

19の施策を展開するために連携できる企業を求めています。また、関係人口「企業パートナー制度」のもとうきは市と連携し観光分野外でも多様な取組が考えられます。

【企業パートナー制度での過去の事例】

社員による農業・収穫体験、植林活動、従業員の福利厚生事業、パフェ作り体験、森林セラピー参加、社内でのフルーツ特売会、交通事業者によるフルーツ販売事業等

令和3年度観光関連事業費 約1億円